

強敵・G大阪と再び激突

ここで勝たなきゃ意味がない!

ACLラウンド16の一発勝負でG大阪に逆転勝利。05年のJ1復帰から1分3敗と分が悪かった万博記念競技場でついに白星を挙げた。だが、相手は昨年のアジアチャンピオン。このままおとなしく引き下がるわけがない。1週間前の激闘の再現なるか。

苦しみながらつかんだ勝利 ACLラウンド16突破

「きつい試合だった」とほとんどの選手が口にしていたように、前半は一方的なG大阪ペース。ボールを動かされてプレッシャーをかけられず、中盤を制圧されてしまった。だが、後半から養父を入れて中盤を厚くしたことにより、試合の流れは徐々にイーブンに。そして70分を過ぎ、お互いに動きが止まった時間帯にレナチーニョが同点弾を流し込む。このゴールでフロンターレが息を吹き返し、前がかりになったG大阪の裏を突き中村が絶妙のスルーパス。このボールに合わせた黒津が狭いコースを抜くシュートを決め、G大阪の追撃を振り切った。



2009.6.24 ACL ラウンド16 万博
川崎○3—2G大阪



■川崎vsG大阪 通算対戦成績表 川崎の4勝3分7敗

日時	カテゴリー	結果	川崎の得点者
2009/ 6/24	ACLラウンド16 A	川崎 3○2 G大阪	中村、レナチーニョ、黒津
2008/11/23	J1/第32節 H	川崎 4○0 G大阪	黒、谷口、ジュニーニョ、井川
2008/ 7/12	J1/第16節 A	川崎 1●2 G大阪	ジュニーニョ
2007/11/ 3	ナビスコ杯決勝 国立	川崎 0●1 G大阪	
2007/ 8/25	J1/第22節 H	川崎 4○1 G大阪	鄭2、ジュニーニョ2
2007/ 4/ 7	J1/第 5 節 A	川崎 2△2 G大阪	谷口、マギヌン
2006/ 9/23	J1/第24節 A	川崎 0●4 G大阪	
2006/ 7/26	J1/第15節 H	川崎 3○2 G大阪	箕輪、ジュニーニョ、マギヌン
2005/12/ 3	J1/第34節 H	川崎 2●4 G大阪	寺田、谷口
2005/ 5/28	ナビスコ杯第4節 A	川崎 2●3 G大阪	中村、黒津
2005/ 4/ 3	J1/第 3 節 A	川崎 2●3 G大阪	アウグスト、ジュニーニョ
2005/ 3/26	ナビスコ杯第2節 H	川崎 2△2 G大阪	ジュニーニョ、寺田
2000/11/ 8	J1/2nd第11節 A	川崎 0●4 G大阪	
2000/ 4/ 5	J1/1st第5節 H	川崎 2△2 G大阪	伊藤彰2



2005.12.3 J1第34節 等々力
川崎●2—4G大阪

G大阪の初優勝を等々力で目にする

リーグ最終戦となった等々力でのゲームは、壮絶な打ち合いとなった。試合は先制したG大阪が主導権を握るが、フロンターレも反撃を繰り出し、寺田、谷口のゴールで二度追いつく。しかし、79分、遠藤にPKを決められて勝ち越され、試合終了間際にアラウージョがダメ押しゴール。シーズン終盤に失速して2位に順位を落としていたG大阪だったが、1位に立っていたC大阪が引き分けたため、逆転でリーグ戦初優勝を決めた。



2006.7.26 J1第15節 等々力
川崎○3—2G大阪

「修羅場3」の最終戦を勝利で飾る

「修羅場3」と銘打った強豪との3連戦最後のゲームは、G大阪との首位攻防戦となった。試合は拮抗した展開のなか、遠藤にフリーキックを決められG大阪が先制。後半、箕輪のヘディングシュートで同点に追いつき、さらにジュニーニョがPKを誘いフロンターレが逆転するが、家長にゴールを奪われ再び同点に。しかし77分、マギヌンの劇的なゴールで勝ち越し。昨シーズン、4度対戦して一度も勝てなかったG大阪に雪辱を果たした。



2007.11.3 ナビスコ杯決勝 国立
川崎●0—1G大阪

ナビスコカップ決勝、国立で敗戦

国立競技場での大一番。ナビスコカップ決勝戦。試合は序盤がフロンターレ、その後はG大阪がチャンスを作るが、お互いに決め手を欠き無得点。堅い試合展開となり、前半を0-0で折り返す。しかし後半、バレーのグランダーのクロスに合わせた安田に決められ失点。反撃を繰り出すフロンターレだったが、G大阪にうまく試合を運ばれゴールを奪えず、0-1でタイムアップ。再びG大阪の優勝シーンを目の当たりにすることになった。